



No. 140
1999.4.5
佐賀大学情報処理センター
業務室(8592)

センター相談: 3202
月~金 14:30 ~ 16:30

<http://www.cc.saga-u.ac.jp/center/news/>

1. 「一般・研究用システム」の利用継続手続きについて
2. 新種のマクロウイルスについて
3. 大学院等へ進学する学生の利用登録について

1. 「一般・研究用システム」の利用継続手続きについて

平成11年度の「一般・研究用システム」の利用継続手続きを行います。各利用者に「一般・研究用システム利用継続申込書」を配布しますので、氏名欄に氏名(サイン)を記入し、4月16日(金)までに情報処理センター業務室に提出して下さい。また、この利用継続申込書を提出しなかった場合は、利用の希望がないとみなしユーザ登録を削除します。

2. 新種のマクロウイルスについて

Microsoft-Wordのドキュメントファイルに感染し、電子メールの添付ファイルにより伝染するという新たなマクロウイルスが発見され被害が報告されています。このマクロウイルスは「Melissa」と呼ばれ、感染している.docファイルを開かなければ影響はありませんが、一旦開いてしまうとWordのマクロウイルス自動検出機能を停止させるなどの悪さを働きます。

このマクロウイルスは、Microsoft-Outlookのアドレス帳リストの上から50のユーザもしくはグループに対し、このウイルスに感染したファイルを添付したメールを自動的に配信し被害を拡大します。Microsoft-Outlook以外の電子メールソフトを利用している場合は、自動的に感染ファイルが送信されてしまう危険性はありません。

Microsoft-Outlookによりこのマクロウイルスが自動送信したメールは、Subjectが「Important Message From ***」(***は送信者名)、本文が「Here is that docment you asked for ... (以下省略)」で、感染したWordのファイルが添付されていますが、その他の電子メールソフトで送信された場合は、Subject及び本文は異なります。

このマクロウイルス及びワクチンソフト等に関する詳しい情報については、下記のサイトを参照して下さい。

トレンドマイクロ	http://www.trendmicro.co.jp/news/news990329.htm
シマンテック	http://www.symantec.com/region/jp/news/year99/990329.html
ネットワークアソシエイツ	http://www.nai.com/japan/virusinfo/avert990329.asp

Word, EXCELの書類や実行ファイル(.exe)が添付されているメール(特に送信元が不明なもの)を受信した場合は、添付ファイルがウイルスに感染している可能性があることを十分に認識し注意をはらして下さい。

3. 大学院等へ進学する学生の利用登録について

大学院等へ進学する学生は、新規のユーザ登録が必要となります。利用申込みは、新規の学生証を持って情報処理センター業務室で手続きを行って下さい。なお、利用登録の際に古い学生証が必要な場合もありますので、卒業後も古い学生証は大切に保管しておいて下さい。